

科目名	作業療法運動学実習			授業の種類	実習	講師名	
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
人間の運動や動作の特徴について理解し、作業療法評価や治療に必要な動作の観察・分析および活動分析について学習する。							
〔授業全体の内容の概要〕							
講義及びグループでの動作分析および活動分析、レポート作成、発表を通して観察・記録・報告の過程を繰り返し学習する。							
〔講師の実務経験〕							
『主な業務は身体障害および高次脳機能障害に対するリハビリテーションを実施していた。また対象分野に関する症例および学会発表を行っていた。』							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
人間の運動や動作の特徴を説明することができ、更に対象者の動作の観察・分析および活動分析で活用できることを目標とする。							
回数	講義内容						
1	オリエンテーション、上肢の触診①（ランドマークの確認、姿勢評価）						
2	上肢の触診②						
3	上肢の触診③						
4	上肢の触診④						
5	上肢の触診⑤						
6	上肢の触診⑥						
7	下肢の触診①						
8	下肢の触診②						
9	動作分析演習～基本動作（寝返り）						
10	動作分析演習～基本動作（起き上がり）						
11	動作分析演習～基本動作（立ち上がり・着座）						
12	動作分析演習～基本動作（立ち上がり・着座）						
13	動作分析演習～基本動作（上肢リーチ）						
14	動作分析演習～基本動作（上衣更衣：着衣）						
15	動作分析演習～基本動作（上衣更衣：脱衣）						
16	動作分析演習～基本動作（下衣更衣：靴下脱衣）						
17	動作分析演習～基本動作（下衣更衣：靴下着衣）						
18	動作分析演習～基本動作（下衣更衣：下衣脱衣）						
19	動作分析演習～基本動作（下衣更衣：下衣着衣）						
20	動作分析演習～基本動作（階段昇降）～（移動・移乗を含め）						
21	動作分析演習～基本動作（症例分析）～						
22	動作分析演習～基本動作（症例分析）～						
23	まとめ						
定期筆記試験							
【 準備学習・時間外学習 】							
【 使用テキスト 】							
書籍名		著者名		出版社			
解剖学・生理学・運動学に基づく動作分析		奈良 勲編集		医歯薬出版			
運動療法のための機能解剖学的触診技術（上肢）		青木隆明監修		メジカルビュー			
運動療法のための機能解剖学的触診技術（下肢・体幹）		青木隆明監修		メジカルビュー			
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】							
小テスト・定期試験の結果を合わせてテスト点数の評価を行う。							

